



文京 白ばら

題字 和田 清

第 74 号

文京区明るい選挙推進協議会
 文京区選挙管理委員会
 〒112-8555 文京区春日1-16-21
 ☎ 5 8 0 3 - 1 2 8 7

文京区国政選挙投票率12年連続1位※



投票箱が空であることを確認する作業をしています

※平成22年参議院議員選挙から23区26市中1位

会長のご挨拶

明るい選挙推進協議会会長 青木 一哉



日頃よりご協力を賜り感謝申し上げます。
 長期にわたるコロナ、ロシアによるウクライナ侵
 攻、元首相銃撃事件、災害等最近信じられないこと
 が多いですが、平和に選挙が出来ることに感謝して
 おります。

私が大学2年の時、当時の標語によります
 この一票 わたしが誇る 国づくり

統一地方選挙が初めての選挙でしたが、大切な一票を棄権してしま
 いました。

当時期日前投票があれば、100%投票して皆様に自慢していたと
 思いますが、棄権したことを今は後悔しています。

この後悔をさせない為、若者への大切な一票の重みを伝え、啓発に
 力を入れたいと日々思っています。

来年の4月ごろに思い出深い統一地方選挙がありますが、皆様にご
 指導を賜り明るい選挙で東京一を目指していきたい所存です。

最後になりましたが皆様のご健康で活躍して頂きたいとお願い申し上
 げます。

委員長のご挨拶

選挙管理委員会委員長 田邊 文江



本年8月1日に選挙管理委員会委員長に就任いた
 しました田邊文江です。委員長就任に当たり、一言
 ごあいさつ申し上げます。

今夏の参議院議員選挙におきましては、昨年同様、
 コロナ禍という大変な状況での選挙となりました。

しかしながら、皆様方のご協力により無事に執行することができ、本
 区の投票率は65・10%であり、東京新聞の掲載記事によりますと、有
 権者10万人以上の全国の市区町村で第1位という輝かしい結果でござ
 いました。

これもひとえに、明るい選挙推進協議会、明るい選挙推進委員の皆
 様、そして若年層啓発グループ「文京Vote Supporters」
 の皆様のご努力の賜物と心より感謝申し上げます。

これからも、選挙管理委員会といたしましては、若年層への啓発、
 公正な選挙の管理執行、さらなる投票率の向上等に尽力してまいりま
 すので、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和4年参議院議員選挙の結果

文京区の投票率は10万人以上の有権者がいる市区町村で1位

今回の参議院議員選挙は東京都選出において議席6に対し、全国最多の34名の立候補があり、ポスター掲示場の面数を増やすなど対応に追われる中、選挙がスタートしました。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、自宅療養を余儀なくされた方や、海外から帰国し一定期間隔離されている方が投票を行える制度として、特定患者等の郵便等を用いて行う投票方法に関する法律が施行されてから初めての参議院議員選挙となります。

また、投票所においても、パーティションを設置し、手袋の着用、鉛筆や記載台の定期的な消毒を行うなどコロナ対策を行いました。投票率ですが、東京都全体では56.55%、文京区の投票率は、65.10%と、東京23区26市においてだけではなく10万人以上の有

権者がいる全国の市区町村でトップとなりました。

東京都選出について、令和元年の参議院議員選挙と比較するとほとんどの年代で投票率が上昇しており、すべての年代で投票率が50%を下回ることはありませんでした。年代別に見ると、20歳から24歳の投票率が50.87%と最も低い結果となりましたが、前回同年代の投票率41.72%と比較すると9%も投票率が上昇しています。

新型コロナウイルスの影響がある中でも高い投票率を維持できるのは、ひとえに有権者の皆様の政治への関心の高さの表れかと感じております。

また、投票所や開票所をはじめ、啓発などにおいても、推進委員をはじめとした関係各位のご協力により、無事に選挙を終えることができました。改めて私共の仕事は皆様のお力添えなしには成り立たないものと強く感じております。

この場をお借りしまして多くの方々へお礼申し上げます。今回の選挙を無事終えることができましたことを深くお礼申し上げます。

今後新しい生活様式の中、皆様投票所に安心して来ていただけるように、投票所の運営と啓発活動に力をいれ、投票率の向上に一助となるような活動を行ってまいります。

参議院議員選挙の23区投票率(%) (東京都選出)

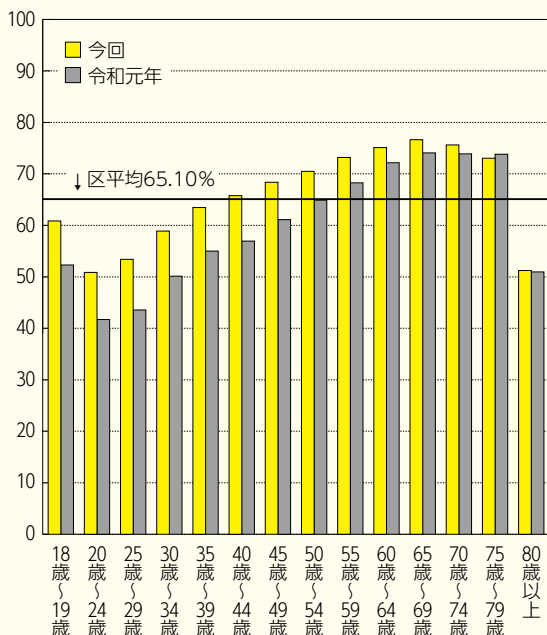
区名	参議院議員選挙	順位
千代田区	60.50	2
中央区	59.09	4
港区	54.60	20
新宿区	56.02	17
文京区	65.10	1
台東区	57.48	10
墨田区	56.45	13
江東区	58.20	8
品川区	58.33	7
目黒区	58.99	6
大田区	56.03	16
世田谷区	60.11	3
渋谷区	56.73	11
中野区	55.32	18
杉並区	58.14	9
豊島区	56.73	11
北区	59.06	5
荒川区	56.10	15
板橋区	55.27	19
練馬区	56.16	14
足立区	51.79	23
葛飾区	52.59	21
江戸川区	52.50	22
東京都平均	56.55	

年齢階層別投票者及び投票率グラフ

(1) 投票者数・投票率 (東京都選出)

年齢階層	18~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80以上	合計
投票者数(人)	1,821	5,457	8,134	9,352	10,962	11,850	12,761	12,257	10,337	8,342	7,137	8,179	5,998	7,717	120,304
投票率(%)	60.86	50.87	53.40	58.90	63.46	65.77	68.38	70.50	73.20	75.11	76.64	75.63	73.05	51.23	65.10

(2) 年齢階層別投票率グラフ (東京都選出)



文京区の啓発活動「バスラッピング」



文京区を運行しているコミュニティバス「Bーぐる」も、皆さんも見たことがあるのではないかと思います。文京区では選挙時啓発活動の一環として、平成27年区議・区長選挙時からBーぐるバスラッピングによる啓発を開始しました。令和3年9月から路線が1つ増え、3路線になったことでさらなる啓発効果が見込まれました。

今回の参議院議員選挙においても夏の青空をイメージしたデザインのBーぐるが運行していましたが、お気づきなられたでしょうか。バスラッピングのデザインは選挙ごとに職員が考えておりますが、区議・区長選挙においては標語(キャッチコピー)を区民の方々から募集し、バスラッピングの一部として掲載しています。文京区では区民の方と一体となって選挙啓発を盛り上げる取り組みを行っています。来年の区議・区長選挙ではどのような標語が掲載されるのでしょうか。お楽しみに!!



あじさいまつりでの啓発

6月18日に白山神社で行われたあじさい祭りに5年ぶりに参加することができました。

会場の出入り口にはアルコール消毒液が設置されており感染症対策が行われながらの開催でした。

久々のあじさい祭りの参加ということもあり、のぼり旗を目印に推進委員、選挙管理委員の皆様と神社前で待ち合わせをするのが新鮮でした。

当日は天気にも恵まれ、催しものが行われる活気のある雰囲気の中、啓発活動がスタートいたしました。

感染症の影響を鑑み、限られた時間の啓発活動でしたが、推進委員の皆様「投票に行きましょうー」と声かけをしながらテキパキとティッシュを配布する様子が印象的でした。

思うように啓発活動ができない日々が続いておりますが、一日も早く日常を取り戻し、多くの方の笑顔が見ることができると活動を行えますようにと願っております。



若年層の声

投票立会人を経験して

清 永 未 貴

7月に実施された参議院議員選挙で投票立会人を務めさせていただきました。立会人としても、有権者として選挙を迎えるのも3度目になります。

私は大学で政治学を専攻しているのですが、立会人として投票に訪れる様々な世代の方々を見てみると改めて、「国民主権」の大切さを実感します。授業内では数としての国民としか習わない「有権者」や「市民」一人一人の声が投票という形で届けられていくのを実際に目にするからです。境遇や年代、そして対する問題も多様な我々一般市民が、平等に自らの声を政治に反映することができなのが選挙であり、日本の民主主義の要であることは言わずもがなですが、しかし、選挙への無力感や無関心から投票率は低迷しています。今後より多くの方々に有権者であることの意義を考え、投票に行きたいと強く思いました。

Vサポ活動報告

今年度は定例会議をZoomで行うなど、活動方法を工夫しながら参議院議員選挙の若年層の投票率UPを目指し、できる範囲での活動を行いました。

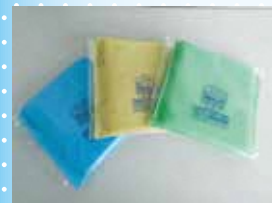
今回の啓発グッズについては、Vサポメンバーで相談し便利に使いやすい「エコバッグ」を選定しました。最近持ち歩く方も多いため！

カラーは3色で、内側のポケットに折りたたむとコンパクトに収納できる使いやすいものを選びました。

SNSでは今回初めて選挙権を得た18歳の方の初投票についての呼びかけや、当日投票に行けない

方へ期日前投票のご案内など、色々な方に投票所へ足を運んでもらえるような啓発を行いました。また、*Vサポメンバーも参議院議員選挙の若年層立会人を行い、現場でも活躍しました。

コロナ禍ではありますが、今後も活動方法を工夫し若年層が投票所に足を運んでもらえるような啓発活動を行っていきます。



Vサポ過去のグッズ紹介

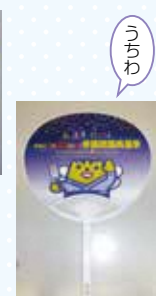
Vサポでは選挙時に啓発グッズの選定に取り組んでいます。グッズについては、社会情勢を鑑み皆様のニーズにこたえるようなものや季節を踏まえたものを若年層の目線を選定し、デザインを行っています。

区内の大学や学生寮を中心に配布を行っています。

昨年の衆議院選挙では勉強や仕事の際に役立つ、実用的なふせんを選びました。

他の選挙では夏の選挙ということとでうちわを選定し、Vサポメンバーがデザインしました。

また、コロナ禍という社会情勢を鑑み、携帯用アルコールジェルをデザインをした年もありました。



た。次回はどうなグッズを作るのでしょうか。皆様お楽しみに！！

るびー



根津地区
武田 文夫

本年は7月に、参議院議員選挙が執行されました。いぜんとして、コロナウイルスの第7波、物価高、世界経済の減速が続いており、各地で豪雨による土砂災害、浸水、川の氾濫が多発しております。

来年の春には、区長選挙、ならびに区議会議員選挙の執行が予定されております。

若年層有権者の皆様も、政治や選挙に対して、一層の関心を持って頂きたいと思っております。

投票率の上昇となるように、公正な選挙の啓発活動が続けていこうと思っております。

※文京Vote Supporters：通称「Vサポ」とは、平成29年8月に発足した若者の政治参画意識や投票率の向上を目指して活動する文京区独自の若年層啓発グループです。



明るい選挙推進委員の異動（敬称略）
退任（3月31日付）

礪川地区 田邊佐智子

大原地区 名川 康子
野口 静枝
相蘇 恂子

大塚地区 平野今朝人
明石 節子
今澤 文男

音羽地区 黒澤 芳子
齊藤 正和
三浦 陽子

湯島地区 湯浅セツ子
吉田 洋子
菅又恵美子

就任（4月1日付）

大原地区 宇賀治みや子
古澤 清子
湯浅 茂生

湯島地区 奈良部 宏
戸塚佐代子
安藤 愛

向丘地区 根津地区
駒込地区

就任（6月1日付）

大塚地区 工藤 光江
田端 民江
藤村 銀子

駒込地区 安達 良子

選挙管理委員（8月1日付）

委員長 田邊 文江
職務代理者 鈴木 利廣
委員 若井 宣一
委員 奥山 裕一

地区別座談会

10月11日（火）

スカイホール（文京シビックセンター26階）

11月2日（水）

汐見地域活動センター会議室

（汐見地域センター2階）

例年、推進委員を中心とした区民にお集まりいただき、選挙や政治に関する内容について意見交換しています。



白ばらセミナー・若者フォーラム

講演とパネルディスカッション

講演と若年層の方たちとコーディネートによるパネルディスカッションを行います。

日時 12月11日（日）

会場 文京シビックホール小ホール

第一部 基調講演

講師・アドバイザー

片山善博氏

（元総務大臣・現大正大学教授）

第二部 パネルディスカッション

コーディネーター

藤井 剛氏

（明治大学文学部特任教授）

10月からの主な啓発活動予定

● 話しあい強調月間

10月1日（土）～10月31日（月）

● 地区別座談会

● 東洋大学白山祭

10月29日（土）

● 推進委員講習会

11月25日（金）

● 白ばらセミナー・若者フォーラム

● 政治家の寄附禁止PR強化月間

12月1日（木）～1月31日（火）

● 令和5年はたちのつどい

1月9日（月）

● ポスターコンクール作品展示

2月20日（月）～2月23日（木）

● アートサロン（文京シビックセンター1階）

● 「文京白ばら」第75号発行

3月10日（金）

● 話しあい強調月間

3月1日（水）～3月31日（金）

● 選挙出前授業・模擬選挙

実施予定

選挙人名簿登録者数（9月1日現在）

男性 86,919人
女性 98,673人
合計 185,592人

編集後記



今回の紙面には、久しぶりに「あじさい祭り」での啓発活動の様子が掲載されました。編集委員会までもリモート開催になった活動縮小の頃を思うと、少しずつ日常が戻って来よう、嬉しい限りです。

コロナ禍でも選挙は何回も行われ、マイ鉛筆、マスク着用、消毒作業がすっかり定着しましたが、変わらないのは文京区の投票率の高さです。

この度の編集委員会では、参議院の投票率が全国1位だったことが話題になり、大いに盛り上がりました。投票率の高さは選挙推進委員の活動意欲をも刺激してくれるようです。

（汐見地区 富所由紀子 記）

編集委員

内田 尊子・片岡 哲子・小守 正平
後藤 浩子・石川 良宣・田上 弘子
武田 文夫・富所由紀子・小野 朋子

（地区順）

※10万人以上の有権者がいる市区町村